

少数台数のリコール届出の公表について（平成18年8月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成18年8月は下記のとおり10件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社エイチアンドケイコーポレーション

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
8月9日	外1335	車名：シボレー 型式：不明 通称名：ロードトレック	82	平成16年7月27日～ 平成17年7月19日
不具合の部位等	シートベルトバックルのカバーの形状が不適切なため、当該バックル内部部品が確実に固定されていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、シートベルトが確実に装着できない又は解除できないことがあり、最悪の場合、衝突時に乗員の拘束ができなくなるおそれがある。			

2. 届出者：TCM株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月10日	1713	車名：TCM 型式：SD-S56 他 通称名：ZW220 他	9	平成18年2月15日～ 平成18年6月30日
不具合の部位等	トランスミッション内部の軸受部の構造が不適切なため、下り坂走行で車両の最高速度（仕様値）を超えて走行した場合、当該軸受に潤滑油が供給されにくくなるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、軸受が破損して、軸受の破片や二次的に破損した部品の破片等でトランスミッションストレーナーが目詰まりを起こし、最悪の場合、クラッチ制御油圧が低下し走行不能に至るおそれがある。			

3. 届出者：ハーレーダビッドソン ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
8月11日	外1320	車名：ビューエル 型式：DX03 通称名：XB12Xエピソード	88	平成17年7月19日～ 平成18年4月28日
不具合の部位等	サイドスタンドの支点のピボットボルトの強度が不足しているため、駐車中に突然破損することがある。そのため、スタンドの車体への取付金具のボルトに負荷がかかり、最悪の場合、ボルトが破損し、車両が転倒するおそれがある。			

4. 届出者：ハーレーダビッドソン ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
8月21日	外1333	車名：ビューエル 型式：DX03 通称名：XB12Xエピソード	12	平成17年8月22日～ 平成17年12月7日
不具合の部位等	メーカーが後付け部品として設定したウィンドシールドの車両への取り付け方法が不適切なため、走行時に風圧がかかると、取付部から外れ、最悪の場合、ウィンドシールドが脱落するおそれがある。			

5. 届出者：K T M J A P A N株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月21日	外1340	車名：KTM 型式：990ADVVA449 通称名：ADVENTURE	25	平成17年12月13日～ 平成18年1月23日
不具合の部位等	ABSの解除時及び故障時に点灯するABS警告ランプ（兼、ABSキャンセルスイッチ）の防水構造が不適切なため、内部に水が浸入して腐食し、警告ランプが点灯しないことがある。そのため、ABS故障時及びABSキャンセル時のABSが作動しない状態になっている場合に運転者が認識できず、急ブレーキをかけた際にホイールがロックし、最悪の場合、転倒するおそれがある。			

6. 届出者：日本輸送機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月24日	1714	車名：ニチュ 型式：471AB 通称名：エレクトラック	15	平成16年4月9日～ 平成18年4月21日
不具合の部位等	車台フレームの溶接部分の強度が不足しているため、走行時の振動により操縦装置、動力伝達装置部分を支えるドライブサポートと荷台部分のステッププレートとの接合部の溶接箇所にも亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、ドライブサポートとステッププレートが分離して走行できなくなるおそれがある。			

7. 届出者：ルノー・ジャポン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月25日	外1336	車名：ルノー 型式：GH-GL7X 他 通称名：ラグナ	25	平成13年6月27日～ 平成14年6月12日
不具合の部位等	前側ロアアームとナックルを連結するボールジョイントにおいて、ダストブーツの材質が不適切なため、ブーツが早期に劣化・損傷し、泥水等が浸入することがある。そのため、そのまま使用を続けると、ベアリングが摩耗してガタが生じ、最悪の場合、ボールジョイントが外れ、走行不能に至るおそれがある。			

8. 届出者：ゼネラルモーターズ・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月30日	外1323	車名：オペル 型式：GH-E00Z22 通称名：スピードスター	80	平成14年10月18日～ 平成15年2月27日
不具合の部位等	真空式制動倍力装置において、バキュームホースの材質が不適切なため、オゾン劣化により早期に亀裂が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、倍力作用が損なわれて制動停止距離が伸びるおそれがある。			

9. 届出者：ゼネラルモーターズ・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月30日	外1339	車名：シボレー 型式：GH-X245A 通称名：コルベット	50	平成18年1月19日～ 平成18年7月14日
不具合の部位等	屋根部分の金属製フレームと樹脂製パネルとの接着が不十分なため、走行中の振動等により接着が剥がれることがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該パネルが外れ、最悪の場合、脱落するおそれがある。			

10. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月31日	1719	車名：いすゞ 型式：PJ-CVR77K6 他 通称名：ギガ	35	平成17年 8月25日～ 平成18年 7月 6日
不具合の部位等	冷凍機架装を行う車両の原動機において、冷凍機駆動ベルト用のアイドルプーリー取付金具の強度が不十分なため、ベルトからの反力により当該金具が破損するものがある。そのため、最悪の場合、プーリー及び取付金具が脱落し、他の交通を妨げるおそれがある。			

[参考]

平成18年8月の リコール届出総件 数(※)		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	15件	12件	3件
輸入車	11件	4件	7件
計	26件	16件	10件

※対象台数の追加の届出については届出総件数に含みません。

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室 中村、田辺
電話 03-5253-8111(代表) (内線42352・42355)